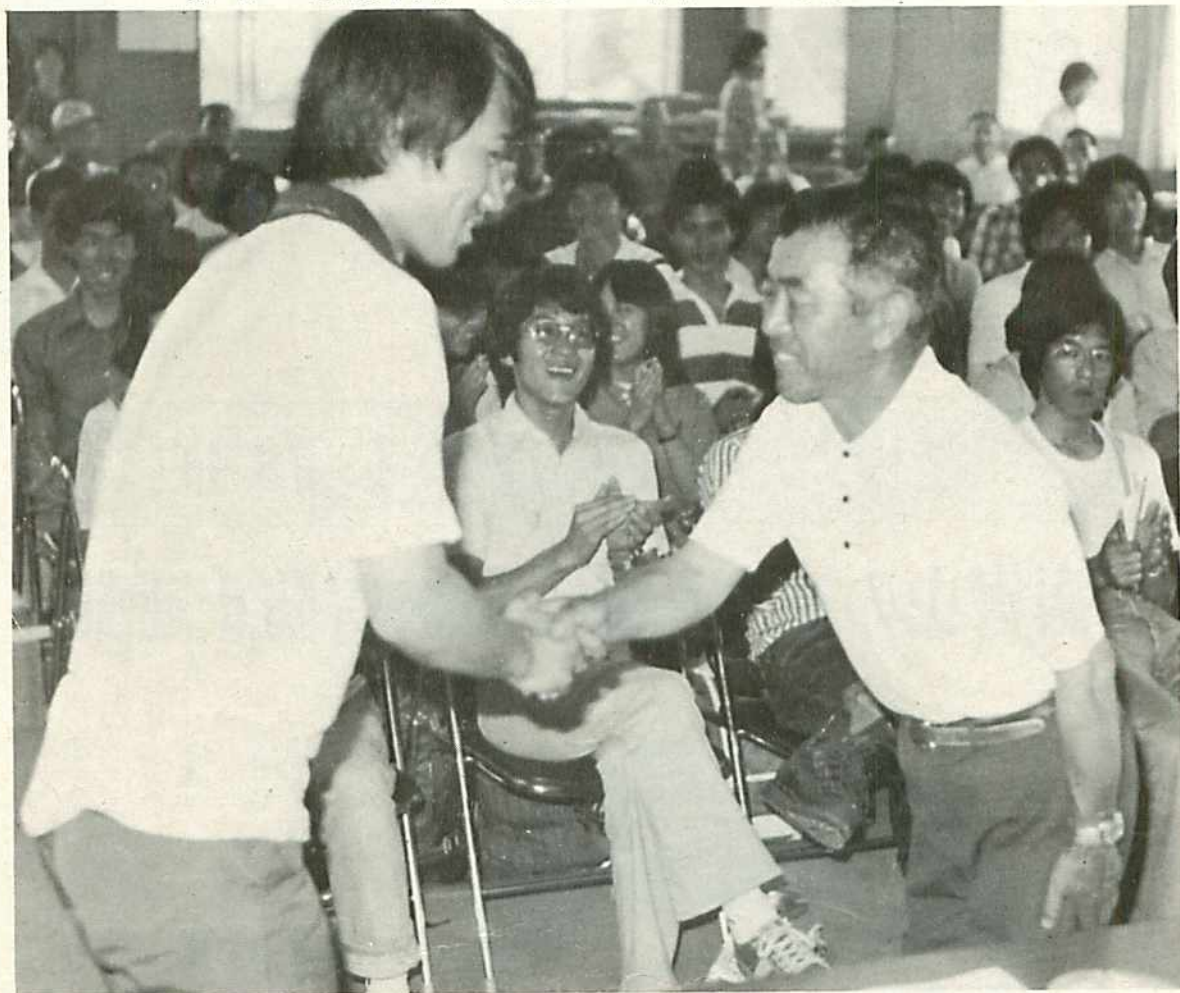


(1) 組合だより

# 組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合  
発行 昭和53年8月 第50号 印刷・アート印刷株式会社



日大農獣医学生の受入式

今年は例年になく暑い夏で七月に入ってから真夏日の連続です。作況の方も平年をはるかに上廻っているようで本当にうれしいことです。何時も此の時期になると学生アルバイト、実習生で賑うが今年も一〇〇名程来りました。日大獣医学部の学生が多く今年で三回目になります。昨年迄は一年生が多かったのに今年は二年生が大勢来りました。去年も来た学生が多くしかも昨年と同じ酪農家を希望する学生もいて私共としてもとても嬉しいことです。獣医の卵と酪農専業地帯の組合せ、何かを得られると言う期待、それがあからこそ中標津を希望するのでしょう。到着したときは色白でひ弱な学生さんも帰るときはぐんと逞しくなつて別人のようになる。きつとやり通したと言う満足感があるのでしよう。もくもくと働いている学生さんあなたの期待と現実が合致したでしょうか。生活を共にしながら見た我が酪農家の印象はいかがなものでしょうか大いに気になるところである。



# 理事会の経過

## 第六回理事会

七月十七日開催

### 議案

一、昭和五三年度地域農政整備事業（組合員各戸無線、デントコーンハーベスター）の実施について。  
原案どおり決定

二、車輛無線施設の設置について。  
原案どおり決定。

三、農業団体（中標津農協）の農業委員の選任について。  
原案どおり、石崎副組合長に決定（再）。

四、職制規程の改定について。  
原案どおり決定。

五、昭和五三年度制度資金の追加需要について。  
原案どおり決定。

### 協議事項

一、農協三〇周年記念式典の、表彰者等について。

二、第一回農民運動会の準備等について。

### 報告事項

一、固定資産監査の実施による監査報告について。

二、第一回組合員戸別訪問の実施により、出た意見等について。

三、昭和五三年度六月末における事業の進捗状況について。

四、昭和五三年度加工原料乳の限度数量について。

五、農村地域農業構造改善補助事業実施基準について。

六、管内農協参事会議の会議内容について。

七、農協理容所の廃止について。

八、米の消費拡大の協力について。

九、農協所有地の境界測量について。

## 農薬安全使用のしおり

### 病虫害の適期防除と危被害防止運動



シンボルマーク

近年、農薬は食品残留性の問題  
取扱いの不注意による人畜に對す  
る事故、環境汚染の疑いを持たれ  
るような事故などにより、問題視  
されて来ています。  
農薬は、一般に毒性の強さや性  
質によって、「特定毒物」「毒物  
」「劇物」「普通物」に区別され  
ており、表示されている使用法、  
使用上の注意など、必要な事項は  
かならずよく読むようにしましょう。  
また、農薬事故の件数は減少傾  
向にあるとはいえ、誤用や散布時  
の防護不十分により、中毒事故が  
毎年発生しているので、十分注意  
しましょう。

散布するときの注意

農薬散布前の注意  
(1) 使用する機具が作業中に故障しないよう完全に整備されているかどうか点検しておきましょう。

(2) 子供や散布に関係のない者が作業現場に近づかないようにしましょう。

(3) 睡眠不足や病後の人、妊婦や、生理中の婦人、不健康な人や極度に疲労している人は、散布に従事させないようにしましょう。

(4) 農薬散布直後に、除草などの管理作業のために圃場に入らないよう、あらかじめ作業を終らせておきましょう。

散布液調製時の注意  
(1) 散布液の調製は、経験者がかからずゴム手袋やマスクをし、体の露出部分を少なくして調製するようにしましょう。

(2) 調製用水は河川等公共用水からの直接取水はやめ、取水場所での調製はさけるようにしましょう。

(3) 薬液は、できるだけこぼさないように注意し、万一こぼした場合は、ようふき取り地面にこぼした場合そのまま放置せず、その部分を掘り取って、土中に深く埋めるなどの安全な処置をとるようにしましょう。

散布時の注意

(1) 不完全な服装による中毒事故が多いので、防護器具はかならず着用するようにしましょう。

(2) 散布作業に慣れてくると、とかく油断して、取扱いが乱雑になりがちで、事故の原因になるもので慎重に行うようにしましょう。

(3) 散布にあたっては風向きを考え、いつも風上から散布して薬剤が自分にかからないようにしましょう。

(4) 散布は日中の暑い時を避け、二〜三時間で交替するようにしましょう。

散布後の注意  
(1) 使い残した農薬は、密封、密栓のうえ、未使用の農薬といっしょに農薬専用の保管箱に入れ、かぎをかけるなどして、厳重に保管しましょう。

(2) 空き容器類は、地下浸透のおそれのない場所に地中深く埋めて空き袋は焼き捨てるなど、保健衛生上、事故など起こさないように処理しましょう。

(3) 散布後の機具、ホースなどはよく洗浄し、残留した薬剤が、つぎの防除のとき作物に害を与えないようにしましょう。

また、洗浄した水は、直接河川などに捨てず、空き容器と同じ要領で処理するようにしましょう。

正しい保管が無事故の第一歩

(1) 農薬はきちんとセンをしめて保管場所にしまいましょう。

(2) 保管場所には、かならずかぎをかけましょう。

(3) 保管場所は薬剤が飛散し、漏れ流れ出、若しくはしみ出、又は地下にしみ込むおそれのないところを選びましょう。

(4) 温度の高いところ、直接光りあたるところ、湿気の多いところには長い間置かないようにしましょう。

(5) 毒物、劇物の保管場所には、「医薬用外毒物」又は「医薬用外劇物」の文字を表示し、普通物の農薬ときちんと区別しましょう。

(6) 農薬を他の容器に移しかえることは、事故の原因につながりますので絶対やめましょう。

販売手続は正しく

農薬の中で毒物、劇物に該当するものを販売するときは下記のことを守りましょう。

(1) 販売の際には、毒物又は劇物の名称、数量、販売年月日、買入人の「住所」「氏名」「職業」を記載し、受領印を押した書面の提出を受けなければなりません。

(2) 発火性又は爆発性のある劇物（塩素酸ナトリウム、ピクリン酸、ナトリウム等）を販売する場合は、身分証明書、運転免許証、健康保険証等で買う人の身元を確認した事項を帳簿に記載しなければなりません。

事故が起きたときの応急処理

1 農薬の中で毒劇物に該当する物が飛散し、漏れ、流れ出し、しみ出、又は地下にしみ込んだ場合で不特定、又は多数の者について保健衛生上の危害が生ずるおそれがあるときは、直ちにその旨を保健所、警察署、又は消防機関に届け出るとともに必要な応急措置を講じなければなりません。

2 農薬の中で毒劇物に該当する物が盗難にあい、又は紛失したときは直ちに、その旨を警察署に届け出なければなりません。

3 手おくれにならないため、次の応急措置をするとともに、直ちに医師を呼びましょう。

(1) 経口による中毒の場合は、直ちにうがいをさせ、水又は食塩水を大量に飲ませた後、指を口に差し込んで吐かせ、薬の臭いがとれるまでくり返します。

(2) 皮膚からの中毒の場合は、下着まで全部脱がせて石けんを用いて全身をよく洗い、新しい衣服に着替えさせます。

(3) 吸入による中毒の場合は、静かに、空気の良い日陰に運び衣服をゆるめて呼吸を楽にさせます。また、なるべく歩かせないようにします。

(4) 皮膚による障害の場合は、皮膚炎が起きたら、軽症の場合は、水でよく洗い、オリーブ油などの植物油、又は抗ヒスタミン軟膏を塗っておきます。

北海道衛生部 中標津保健所  
北海道農務部 中標津農協



組合だより(4)

(単位 千円)

種 別	区 分	52 年 度 実 績			計画に対する進捗比率		前年同期との増減
		52年3月末	52年6月末	増 減	53年度 (B) (A)	52年度	
			(D)				(C) - (D)
貯 金		2,515,888	2,448,123	△ 67,765	10.6%	△ %	598,751
	(内組勘預り残)	(105,057)	(47,199)	(△ 57,858)	(△)	(△)	(559)
貸 付 金	貸 付 金	2,624,485	3,021,546	397,061	249.6	136.0	433,575
	(内プロパー貸付)	(1,166,411)	(1,521,700)	(355,289)	(△)	(△)	(228,416)
	(内組勘貸越残)	(328,568)	(648,862)	(320,294)	(△)	(△)	(29,077)
	受 託 資 金	2,428,255	2,469,042	40,787	6.5	7.6	610,061
	計	5,052,740	5,490,588	437,848	75.1	53.1	1,043,636
預 金		1,712,238	1,712,126	△ 122	△	△	491,140
借 入 金	借 入 金	2,383,982	2,391,957	7,975	35.6	2.3	355,627
	(内当座借越)	(780,283)	(872,938)	(92,655)	(△)	(△)	(24,196)
	設 備 借 入 金	162,978	203,712	40,734	3.8	△	△ 29,588
	計	2,546,960	2,595,669	48,709	46.2	16.4	326,039
預 金 ネット		931,955	839,188	△ 92,767	△	△	466,944
長期共済保有(満期)		1,867,850	1,888,250	20,400	102.6	7.9	455,900
〃 (保障)		5,742,250	5,849,250	107,000	91.0	9.6	2,365,100
販 売 取 扱 高	牛 乳	/	626,844	626,844	21.1	21.9	50,552
	家 畜	/	118,711	118,711	23.8	33.8	△ 2,661
	農 産 物	/	34,235	34,235	5.0	6.5	△ 7,881
	計	/	779,790	779,790	19.5	20.9	50,010
購 買 品 供 給 高		/	1,036,510	1,036,510	28.6	30.1	△ 28,027
自 己 資 本	出 資 金	358,895	356,670	△ 2,225	△	△	27,335
	諸 積 立 金	50,462	63,388	12,926	100.0	100.0	24,019
	計	409,357	420,058	10,701	56.1	31.9	51,354
固 定 資 産	有 形 固 定 資 産	365,955	368,214	2,259	0.9	21.7	46,531
	外 部 出 資	88,639	90,750	2,111	209.5	27.3	28,765
	計	454,594	458,964	4,370	△	24.1	75,296
財務安定比率							
	固 定 比 率	125.4 %	145.8 %	/	/	/	/
	準 固 定 比 率	128.5	151.3	/	/	/	/
	支 払 準 備 預 金 率	196.3	187.9	/	/	/	/
	他 事 業 へ の 運 用 率	128.6	22.3	/	/	/	/

## (5) 組合だより

## 昭和53年度事業の進捗状況

※ 第一、四半期(6月末日)の進捗状況と前年度同期の比較

種別	区分	53年度計画			53年度実績		
		金額	前年比率	前年差額	53年3月末	53年6月末	増減
				(A)		(C)	(B)
貯金	金	3,450,000	115.0%	451,281	2,998,719	3,046,874	48,155
	(内組勘預り残)	(150,000)	107.9	(11,064)	(138,936)	(47,758)	(△ 91,178)
貸付金	貸付金	3,166,632	106.4	192,840	2,973,792	3,455,121	481,329
	(内プロパー貸付)	(1,238,941)	94.8	(△ 67,001)	(1,305,942)	(1,750,116)	(444,174)
	(内組勘貸越残)	(85,500)	25.5	(△ 249,001)	(334,501)	(677,939)	(343,438)
	受託資金	3,537,449	116.0	490,433	3,047,016	3,079,103	32,087
	計	6,704,081	111.3	683,273	6,020,808	6,534,224	513,416
預金	金	2,605,500	117.9	396,575	2,208,925	2,203,266	△ 5,659
借入金	借入金	2,842,460	105.4	147,524	2,694,936	2,747,584	52,648
	(内当座借越)	(734,436)	88.1	(△ 99,000)	(833,436)	(897,134)	(63,698)
	設備借入金	138,689	79.0	△ 36,864	175,553	174,124	△ 1,429
	計	2,981,149	103.8	110,660	2,870,489	2,921,708	51,219
預金ネット		1,871,064	136.0	495,575	1,375,489	1,306,132	△ 69,357
長期共済保有(満期)		2,337,700	111.7	245,550	2,092,150	2,344,150	252,000
〃 (保障)		8,334,500	119.1	1,340,550	6,993,950	8,214,350	1,220,400
販売取扱高	牛乳	3,244,896	106.9	209,826	/	687,396	687,396
	家畜	486,500	101.5	7,392	/	116,050	116,050
	農産物	516,874	93.1	△ 38,094	/	26,354	26,354
	計	4,248,270	104.4	179,124	/	829,800	829,800
購買品供給高		3,522,450	97.5	△ 88,488	/	1,008,483	1,008,483
自己資本	出資金	396,895	101.3	5,405	391,490	384,005	△ 7,485
	諸積立金	87,407	137.8	24,019	63,388	87,407	24,019
	計	484,302	106.4	29,424	454,878	471,412	16,534
固定資産	有形固定資産	392,684	94.6	△ 22,263	414,947	414,745	△ 202
	外部出資	107,845	110.9	10,651	97,194	119,515	22,321
	計	500,529	97.7	△ 11,612	512,141	534,260	22,119
財務安定比率							
固定比率		140.1%	/	/	126.6%	130.7%	/
準固定比率		144.7	/	/	130.4	134.8	/
支払準備預金率		290.1	/	/	244.1	230.1	/
他事業への運用率		79.5	/	/	94.4	26.0	/

酪対情報

昭和五十三年度

生乳取引条件の交渉打切る

対メーカー交渉を付託されていた生乳受託販売委員会特別委員会委員長 馬場博は各乳業に対し要求内容を提示し鋭意交渉を進めてきたが四月二十日の回答日には要求通りの回答が得られなかった。したがって継続して交渉を進めた

が前進回答は得られず事態が深刻化の様相を呈したため六月一日特別委員会を開催し今後の取進め方について協議した結果次の結論に達した。

一、指定団体は乳業各社と再交渉を実施する。  
 二、指定団体は交渉の進捗情勢を的確に判断の上次回委員会の開催時期を決定するというものである。  
 この決定に基づき、指定団体は乳業各社に六月十五日を目途に前進回答するよう強く申し入れた結果次の通りとなった。

●今回乳業五社の回答は本道酪農の歴史的経過から判断しても生産者の実情を無視した内容であり誠に遺憾である。しかしながら三か月に亘る長期交渉の経過ならびに現状における経済環境から判断して不満足ではあるが本交渉は本日をもって打切るものとする。

但し今後経済事情が好転した場合に実勢乳価交渉を実施するものとする。従って昨年より約二〇程少く、婦人部の口座に振込んで来た乳質改善奨励金が大巾に減りkg当り二十銭よりならない。

このような経過の中で北海道農協乳業と一部中小プラントは当初より指定団体の要求通りの対応を示して来た。今後は長期的安定経営を指向するために全酪農民の意志の結果を図り系統処理施設の充実と強化を進めなければならない。

- 施設整備費
- 農協クレーン運営費(kg) 三円
- バルククレーン運営費(kg) 二円
- 成分的乳質改善対策費
- (1)指導組織整備強化事業費

一億一千一〇〇万  
 細部については乳質改善協議会

限度数量  
 北海道枠の  
 配分きまる

今年度の加工原料乳の限度数量は全国枠で 183万トンに決定されたのはご承知の通りである。

このうち北海道分は 149万で前年実績比で104.3%となりました。本州は95.8%と前年を割りました。尚、北海道の加工原料乳の割合は81.6%となります。

会長に  
 組合長再選する

3役と地区役員決まる

酪対役員会は七月十四日開かれ

生乳取引条件等の報告をしたあと  
 会長、副会長の三役の改選を行な  
 った結果次の通り決まった。

〔開陽〕  
 ○鈴木敏夫、高平幸夫、土井上昭  
 男  
 〔当幌〕  
 ○山川健三、西垣丈夫

会長 児玉光彦(再)

副会長 山下 日吉(再)

〃 土井上友一(再)

監事 安達 武蔵(再)

〃 山川 健三(再)

〃 高平 幸夫(再)

各地区役員 ○印支部長

〔中標津〕  
 ○高藤祐蔵、正城純一、白築政博

〔後橋〕  
 ○佐々木政行、水本二三、真野勇

久保 昭

〔武佐〕  
 ○土井上友一、安達武蔵、舟橋清

高

○山下日吉、彈正原正春、田代昭  
 武田三郎  
 〔青年部〕  
 中司哲雄、鈴木祥幹

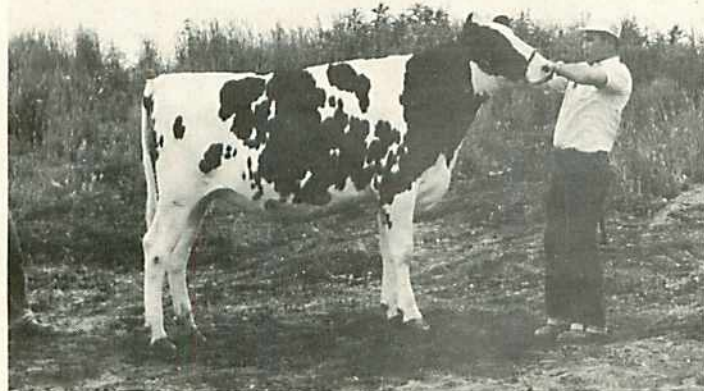
〔婦人部〕  
 安達いその、篠原ヨシ

〔農協役員〕  
 組合長 児玉光彦  
 副組合長 石崎多門  
 竹村満夫、山本雪信、岡部実

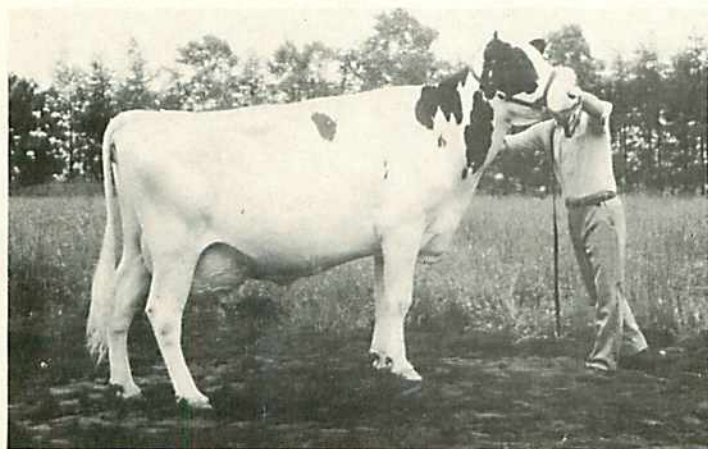
# 中標津農協畜牛共進会

## “7地区の精鋭牛175頭競う”

### ● 団体優勝 中標津!!



未經産最高位 プローイング・マラソン・ファームヒット



経産最高位 シルビア・ウオーカー・マークス

第九回中標津農協畜牛共進会が七月十二日、根室生産連共進会場に七地区より選抜された一七五頭を集め開催された。時折強い雨に見舞れるあいにくの空もようだったが昭和五三年度根室ホルスタイン共進会の登竜門として熱気みなぎる共進会で審査には、江別市、町村末吉氏が当った。審査の結果国体で中標津地区が初優勝、未經産最高位賞には横田光章さんの出陳牛プロローイング・マラソン・ファーム・ヒット、経産最高位賞に

は横田好一さんの出陳牛シルビア・ウオーカー・マークスに輝いた。  
第一部 ゴールデン・アグロ・シユープリム（北進 川村清身）  
第二部 ベネット・サリー・レデイ（保落 上ヶ島国雄） 第三部 ミスヨーク・クリスタン・コッキー（北進 川村清身） 第四部 プロローイング・マラソン・ファーム・ヒット（高嶺 横田光章） 第五部 エーマドキャップ・ラッキーバネット・フタゴ（南 表橋 福島昭憲） 第六部 ロメオ・ビュティ・コメット（共成 金子安有） 第七部 エンプレス・シユープリム・アグロニシ（協和 花川稔） 第八部 エルク・カー・ヘイブン・エコー（豊岡 佐藤拡） 第九部 シルビア・ウオーカー・マークス（高嶺 横田好一） 第一〇部 スカイライク・ルンド・プレミア  
根室ホルスタイン共進会出陳牛については共進会終了後選考委員会に於いて四八頭出陳牛を選考致しました。

## “合乳細菌検査で 不合格コース発生”

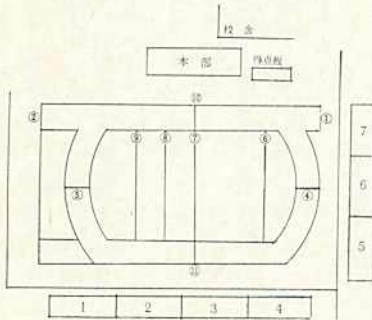
去る七月十八日に行われた中標津農協の合乳検査で左記の通り二コースの不合格が発生しました。五三年四月から細菌数は本規制となり、保健所の合乳検査で不合格となった場合は出荷停止を含む厳しいものとなっていますので、牧草収穫期を迎え多忙とは思いますが、バルクのスイッチの入れ忘れや乳房炎乳の混入には充分気をつけて下さい。

- 合乳コース
- (一) 細菌数 四七八万 六戸
  - (二) 細菌数 四六一万 九戸

# 第1回農民運動会開催

## 8月17日 中学校グラウンド

農民運動会の日 は 農協全業務休業



プ ロ グ ラ ム

順	種 目	出 場 者	人員	回	スタート	ゴール
1	ラ ジ オ 体 操	全 員				
2	50メートル競走	小学1.2年	男女 22	4		
3	100メートル競走	小学3.4.5.6年	男女 44	8		
4	200メートル競走	中学1.2.3年	男女 33	6		
5	200 カ イ リ	40代、50代	男 5	5		
6	バ ン パ 競 走	年令自由	男女 44	1		
7	聖 火 リ レ ー	20代、30代、40代、50代	男 4	1		
8	自 給 増 産	女子自由	女 10	1		
9	女子学生代表リレー	小学1-6年3名、中学1名	女 4	1		
10	男子学生代表リレー	小学1-6年3名、中学1名	男 4	1		
11	チビッコがんばれ 昼 食					
12	あひるの行列	男子自由	男 5	1		
13	もっと飲もう牛乳を	20代、30代、40代、50代	女 4	4		
14	かのにの横ばい	年令自由	男女 44	1		
15	安 全 運 転	20代、30代、40代、50代	男女 44	1		
16	ケ ッ プ 圧 測 定	40代、50代	男女 22	4		
17	ちよっと拝借	老人自由	男女 22	4		
18	帰れ北方領土	年令自由	男女 10	1		
19	親 子 リ レ ー	小学1-3年、4-6年、中学10代、20代、30代、40代	男女計 214	1		
20	親 子 リ レ ー		男女計 214	1		

※ 駐 車 場  
旧澱粉工場  
生産調整備工場  
体育館前

第二回中標津農協農民運動会が八月十七日(木)九時三十分より中標津中学校グラウンドを会場に行なわれます。

部落(連合会単位)対抗で行ないますので全組合員(家族ぐるみ)が競技、応援に参加し一日を楽しく過ごしてください。

●ハチマキの色  
中標津 青、開陽 白  
当 幌 赤、第二俣落 ビンク  
俣 落 緑、武 佐 黄  
俣 橋 ウスブルウ

- 注意事項**
- 競技審判に対する抗議は主将が行なう。
  - 審判長が与えた審判上の決定は最終であつて抗議は許されない。
  - 競技開始に至つて所定の位置に集合しない場合は棄権とみなすことがある。
  - 総合得点と同じ場合は一位の数の多い方を上位とする。
  - 出場者は団体、個人競技を問わずチームカラーのハチマキをすること。
  - フィールド内にはその競技に出場する選手、役員及び主将以外は入らぬこと。
  - すべての競技にスパイクシューズの使用を禁ずる。
  - 得点は一位14点、以下七位まで逆算する。(14、12、10、8、6、4、2)
  - 競技中故意による反則があつたと認められた場合はその競技の最下位とする。
  - 第三コール後何の通知もなく一分を経過すると棄権とする。
  - 12その年令がない時は二十才を界とし下は下の代理、上は上の代理とする。但し、他の主将の許しを得ること。

## 農畜産物系統内 消費拡大推進 運動実施

北海道農業の緊急課題として、ここ数年らい、米、豆類、牛乳、の消費が、いちじるしく停滞しており系統組織をあげて、消費拡大運動を積極的に展開し、そこから一般消費者の中に、農畜産物の消費拡大の啓蒙活動を進め、北海道農業の重要性と役割をはたして行かなければならない。したがつてこれらの運動については、今年三月に開かれた全道農協組合長会議で特別決議され、系統組織が、一丸となつて現在推進中ですが、その一環として、先日お願い申上げました、レトルト食品セットで御協力いただきました。

同じ農民同志が、助け合つてゆこうという趣旨で中標津農協も参加した訳で、今回の組合員の御協力大変ありがとうございました。



# 馬鈴しよ病株

## 判定競技会行なわれる

農産課

去る、七月五日中標津農協馬鈴しよ振興対策協議会主催。

根室馬鈴しよ原種農場、北根室農業改良普及所、ホクレン中標津支所、中標津農協後援による馬鈴しよ病株判定競技会が、篠永静男会長以下三〇数名の会員によって競

われました。折柄の猛暑でありましたが、一昨年に続いて今年は第二回でありますので会員も戸惑うことなく真剣な表情そのものだが全般的に見て一昨年よりは若干向上したものの、もう少しの感。今後高一層の努力を願いたい。

競技会後は山崎原種農場長、横川普及所長、平野技師等による病株の所見、病理等を実際に一株一株説明を受け。なるほど……

入賞者

- 男性一位 本多正美
- 二位 小林金司
- 三位 小林 茂
- 三位 三輪民雄
- 五位 真野吉光

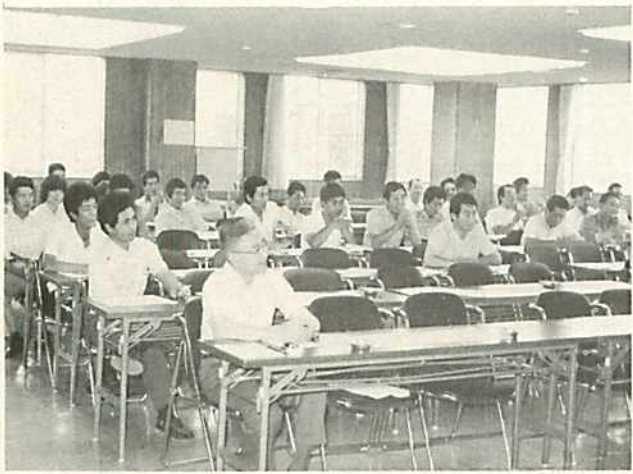


病株判定競技会

- 女性一位 亀代富江
- 二位 三宅久子
- 三位 松田ひろ子
- 四位 三宅ミネ
- 四位 安達レイ子
- 六位 横田

### ＝農協職員研修会＝

## 相互理解と能力開発を



後藤教授の講演を聞く職員

北海学園大学、後藤啓一教授を農協に招き、男女職員四三名が受講した。

心理学専門の講師で、農協学校でも教育にあたっているが、七月九日(日曜日)に職員の相互理解と判定について、またアメリカの資料による「月面の危機テスト」により各自宇宙飛行士になり、最初は個人が記入し、その後グループによって内容検討をして正解を出した。業務上では中々でないフ

### 根室税務署だより

## 八月のキャンペーン

◎ 自動車と税金

自動車に關係する税金には、国税と地方税をあわせて次の九つの税目があります。

● 物品税 乗用自動車アメリカから出荷されるときにかかる国税です。

● 自動車重量税 自動車の車検又は届出をするとき、その自動車の重量に応じてかかる国税です。

● 揮発油税・地方道路税 自動車用のガソリンに対して製造場から移出するときにかかる国税です。

● 石油ガス税 自動車用の石油ガス(LPG)を充てん場から移出するときにかかる国税です。

● そのほか、地方税(道税、市町村税)として自動車を取得したときにかかる自動車取得税、自動車の保有に對してかかる自動車税と軽自動車税、それに軽油に對してかかる軽油引取税があります。

〇乳出荷を目標に頑張ろう

組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬
藤原勝一	1	0	0	山崎 翠	1	0	1	八木原明治郎	0	1	0
秋山実太	0	0	0	藤田貞蔵	0	1	0	中浦健夫	0	0	0
佐藤春行	1	0	0	藤田誠一	0	1	0	前原秀隆	1	1	0
佐藤一二	0	0	0	剣持幸男	0	0	0	町田芳照	0	0	1
清原由太郎	0	0	0	遠藤与畏二	0	0	0	房川喜清	1	1	0
湯山 稔	2	0	1	宮田正晴	0	1	1	宮脇正治	0	0	0
湯山幸男	1	0	0	鷺見孝男	0	1	1	滝本信孝	0	1	1
三宅 要	0	0	0	真部 愈	0	1	0	富沢保男	0	1	0
門馬四郎	0	0	0	渡辺利秋	1	1	1	谷村茂夫	1	1	0
中塚文夫	1	0	0	田代良司	1	0	0	武田三郎	0	1	0
石原竜雄	1	0	1	相沢武雄	0	0	0	藤井弘美	0	1	0
西井 武	1	0	0	太田俊昌	0	0	0	北村一仁	1	1	0
土井上友一	0	1	1	古瀬敏弘	0	0	0	杉本匡視	0	0	0
土井上政雄	1	1	1	小谷盛一	0	0	0	佐藤載康	1	0	0
小沼佐太男	1	0	0	秋山政雄	1	0	1	松本金市	0	0	0
熊谷 正	1	0	1	齊藤富吉	0	0	0	飲野一郎	0	0	1
山本雪信	1	1	1	広瀬定夫	1	1	1	横田国雄	2	1	0
真野米光	1	1	2	半沢勇雄	1	1	0	竹下日吉	1	1	0
寺島今朝松	0	0	0	笠原良夫	1	0	0	柳田治郎	1	1	2
佐藤憲治	1	1	2	武田伊三郎	1	0	0	青木喜三	1	1	1
佐藤忠男	0	0	0	後木 章	0	1	0	青木重次	1	1	1
佐藤和夫	0	0	0	久保花次郎	0	0	1	関又左工門	0	1	0
塩田専治	0	0	0					横田好一	1	1	1
五十嵐徳次	1	1	0	新井 真	1	0	1	田島量平	0	0	0
田中清司	1	1	0	片野 博	0	2	0				
山本秀夫	0	0	0	第二俣落地区							
安達武蔵	0	0	0	西村徳守	0	0	0				
志賀安尾	0	1	0	保科 清	1	2	1				
志賀正治	0	0	0	松岡喜代之助	0	1	0				
篠永鉄雄	0	0	0	田代 昭	1	1	1				
俣落地区				井ノ口定則	1	0	0				
原 藤子	1	1	0	安江八五郎	0	0	0				
大木敏夫	1	1	0	剣持広昭	1	0	1				
小林金司	0	0	1	齊藤 別	1	0	0				
板橋松寿	0	1	0	峰松秀樹	0	1	0				
岩井 昇	0	0	0	山口広幸	1	0	1				
服部一好	0	0	1	沖 一美	0	0	0				
遠藤太一	0	2	0	片岡宅次	0	0	0				
遠藤幸吉	0	0	0	弾正原正春	2	1	0				
高橋正三	0	1	0	国光 昭	1	0	0				
松村晴由	0	0	0	遠藤直行	1	1	1				
小山美芳	0	0	0	佐伯柱次	0	0	0				
本村正春	0	1	0	来栖 寛	0	0	0				
菅原 清	0	1	0	川村清身	1	0	1				
上村太平	1	1	0	加藤 繁	1	0	1				
上村政則	0	0	0	萩原蝶七	1	2	1				
上村 力	0	0	1	星野昇司	1	0	0				
松本 勇	0	1	1	星野盛恵	0	2	0				
藤原信男	1	0	0	滝本勇雄	0	1	0				
遠藤忠義	1	1	0	滝ヶ平義明	0	0	0				
山下鉄男	1	1	0	滝ヶ平 茂	0	0	0				
阿部幸一	0	1	0	滝ヶ平茲夫	1	1	0				
上ヶ島春雄	1	0	0	内山 勲	0	0	0				

旬別個乳検査成績 (ランク別戸数)

ランク別旬	0	1	2	3	4	5	合計
上旬	147	156	10	2	0	0	315
中旬	161	133	20	1	0	0	315
下旬	215	87	12	1	0	0	315
合計	523	376	42	4	0	0	945
合格率	55.4	39.8	4.4	0.4	0	0	100

地区別個乳合格率

地区旬	当幌	中標津	俵橋	開陽	武佐	第二俣落	俣落	平均
上旬	96.7	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.4
中旬	100.0	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
下旬	96.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
月平均	97.8	98.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.6

## 7月 乳質検査成績表

中標津農業協同組合

組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬
当幌地区				高藤祐蔵	1	0	0	高橋一男	1	2	1	大西英明	0	0	0
飯島光五郎	1	1	0	運田弘	0	0	0	高平幸夫	0	1	0	福島昭憲	1	0	1
飯島清一	0	0	0	永谷雄幸	0	1	1	中本要次郎	0	0	0	下川原秀子	0	0	0
奥田勝佳	1	0	0	長繩弘	0	0	0	半沢かね	1	0	0	三輪貞夫	1	0	0
奥田岩男	0	0	0	麻郷地忠	0	0	0	国見正雪	1	0	1	西山一義	1	0	0
中山安寿	1	1	0	麻郷地忠勝	0	1	0	国見実	1	0	1	佐々木武雄	1	1	1
山川健三	0	1	0	小針晴信	1	1	0	齐藤哲雄	0	0	0	日下一芳	0	0	0
阿部俊勝	0	0	0					齐藤栄七	0	0	0	福島広光	2	1	2
鈴木吉三	1	0	0	花川秀一	0	1	1	伊藤七郎	1	0	1	加茂正毅	0	0	0
西垣信男	2	1	1	古沢亀治	0	0	1	千葉清一	1	1	1	佐々木政行	1	1	0
小原治	1	1	0	花川稔	0	1	0	村井直行	0	0	0	三友盛行	0	0	0
吉田繁行	0	1	1	今井秀和	0	1	0	山崎正喜	0	1	1	高島貞作	0	0	0
竹村満夫	1	1	0	東原正広	0	1	0					福島信一	1	0	0
高橋常次	1	0	2	岡部実	1	1	0	後藤田信夫	1	1	0	古田起雄	1	0	0
筒井留雪	1	1	0	渡辺善行	0	1	0	齐須安雄	1	1	1	本田萌	1	1	1
筒井正守	0	0	0					今井靖清	1	1	1	中村敏夫	2	1	1
室井太吉	1	1	0					山田良太郎	1	1	0	真野勇	1	0	1
安田康正	1	1	0	松隈健二	1	0	1	房川喜延	1	1	0	多田俊夫	1	2	0
山田一男	1	1	0	小林義忠	0	0	1	笹淵二郎	1	1	0	小岩正一	0	0	0
松田昌介	0	0	0	古瀬イセ	0	0	0	井上亮夫	1	2	1	伏見哲	2	1	0
舟田正明	1	1	1	藤本久雄	3	0	0	笠井剛	0	1	0	中川一平	0	1	1
菊地良	1	0	0	小川清	1	0	0	赤堀岩男	1	2	1	武佐地区			
遠田要三	0	1	0	佐藤道嘉	1	0	0	鈴木敏夫	1	1	1	丹羽孝	0	2	0
西山高蔵	1	0	2	佐藤末美	0	1	1	俵橋地区				丹羽正明	0	0	0
長正路正義	0	0	0	佐藤拓	1	1	0	名越成夫	0	1	0	亀井泉	0	1	0
大野正己	1	0	0	佐藤永雄	0	0	0	佐藤清	1	0	1	中司哲弥	1	0	0
吉成はな子	0	0	1	佐藤東	2	0	0	乾守夫	0	0	1	上原徳保	0	0	1
福村守	1	0	0	望月幸男	1	1	0	乾勝美	1	1	0	工藤政義	0	1	0
遠藤弘成	1	1	0	白築政博	0	0	0	伊東武	0	0	0	舟橋清高	0	0	0
笠原金吾	3	1	3	武田勇	1	2	0	大山富雄	1	1	2	酒井清志	0	2	0
唐崎幸司	1	0	0	高橋敏夫	1	1	0	山下孝二	1	0	0	目黒雅隆	0	2	0
中標津地区				熊倉彦吉	0	1	1	北川栄治	1	1	1				
綏坂欣一	1	1	1	小林茂雄	0	1	1	水本勘蔵	1	0	0	工藤剛	1	0	0
綏坂恭民	1	1	1	阿部正六	0	0	1	水本一三	1	1	0	児島喜一	1	1	2
吉川晴久	1	1	1	佐藤三男	1	0	1	水本正八	0	0	0	児玉光彦	0	0	0
滝場光明	0	1	1	長淵貞義	1	0	1	榎田英雄	1	1	0	坂口亀一	1	1	0
久保慶一郎	1	0	0	開陽地区				穴吹貞明	1	1	1	白田稷	1	0	0
久我良夫	1	0	0	土井上昭男	1	1	1	佐藤きよ子	1	1	1	新谷正二	1	0	1
正城純一	0	0	0	向館金吾	0	1	1	佐々木文作	1	0	1	井口精一	1	1	0
荒昭一	1	1	0	山田輝男	2	2	2	野口忍	1	0	0	川上茂	0	0	1
桜井誠造	0	0	0	船越政雄	1	1	1	太田功	0	0	0				
佐々木繁雄	1	0	0	浅野トミ子	1	2	2	岡次郎	1	0	0	長谷川寿	0	1	0
佐藤晴信	0	0	0	吾妻寅男	1	0	0	金子安有	0	0	0	花尻武夫	1	0	0
奥村武雄	1	2	2	鈴木嵩	2	2	0	高野勇	1	0	0	中条由治	0	0	0
阿部忠次郎	1	3	1	桜井精治	0	1	0	中林勇	0	1	0	中条幸作	1	1	0
三森章司	1	1	0					工藤隆弘	0	1	1	奥村保章	1	2	1
川手輝雄	1	1	1	高橋寅之助	1	0	0	赤波江清	1	1	0	荳岡信二	0	0	0
下山恵市	0	0	0	中本栄太郎	0	0	0	沢口正志	1	0	0	高橋昌信	1	1	2
石崎多門	1	1	0	丸田良夫	0	1	0	桜井義雄	1	2	1	中塚秀夫	0	0	0
林仁一郎	1	1	0	鈴木重蔵	0	2	1	大西秀良	1	0	0	黒田定利	1	1	1

### 青年部だより

八月十八日 中標津で

## 管内青年部

# 野球大会開く

根室地区農協青年部連絡協議会主催の第一回野球大会が八月十八日、中標津中学校グラウンドで開かれます。

この大会は、青年部々員相互の理解と親睦を深め、組織人としての意識の昂揚と広域的地域連帯感を強めることを目的として開かれるもので各農協対抗で争う。八月四日の役員会で各支部長さ

ら遠にお願い致しましたが、各支部より三名の選手を選出して下さい。組合わせは決定してはいますが、中標津は一回戦根釧P・F中春別農協と対戦します。

試合終了後、ジンギスカン鍋を囲んで交流会を開催しますので野球選手でない部員の方々も応援にかけつけ交流会に参加して下さい。

## 第5回 ソフトボール大会開催

8月27日



好評になっている青年部主催のソフトボール大会も今年で五回目、八月二十七日(日)九時三十分より武佐中学校グラウンドで開催します。尚、雨天の場合は中止。支部対抗で行ない、チームには必ず三名以上の女性(部員の奥さん)を入れ、試合を楽しむ。試合終了後、おにぎりやジンギスカンで交流会を開催するので全部員が参加し交流をする。

## 免税軽油の作業日誌提出について

例年免税軽油の取扱説明会又各単協に対する関係機関の監査が実施されております。

監査報告の中で指適事項としては課税軽油の使用状況並運転日誌と月別作業記録表等です。

今年度も免税使用も半ばとなりましたが作業日誌未提出の方が今年も若干あります。

ご承知とは存じますが毎月の使用分を翌月十日迄に農協担当者まで報告して下さい農協ではまとめて支庁宛使用報告をする事になっておりますので期日を厳守される様にお願致します。

## 石油製品の小売価格改定

最近に於ける石油製品については全道的に伸率低迷による安売傾向が続いて居りますが此の様な状況下にあつて卸価格も一部改定がありましたので小売価格も左記期日より改定しました。

- 改定期日：七月一日より
- キハツH 〇六円(四円下)
  - R 九六円(四円下)
  - ケイユ 六〇円(据置き)
  - トリー 三六円(二円下)

## 農協理容所 閉店さる

農協店舗オープンと同時に開設されて組合員の皆さん並に一般の方々にご利用頂いておりました農協理容所が今回店主の都合によりまして七月末を以って閉店される事になりました。開店以来九年間の永きに亘りご利用下さった組合員の皆さんに厚くお礼申し上げます。

八月十五日はお盆に付、事務所・ストア・スタ  
ンド・資材店舗・臨時休業をさせていただきます。

## 日大実習生 今年も九十七名到着



農協に到着し係員より説明をきく学生